

2025 年度 神戸大学「志」特別入試 医学部保健学科作業療法学専攻

試験区分:模擬実習

■問題

模擬実習として、コミュニケーションの方法を検討するための課題として「伝達ゲーム」を行います。作業療法は人と接することが前提であるため、他者に情報を伝達することは避けて通れません。ゲームを体験した後で、どのような工夫をすると相手に伝わりやすいか、どのような伝え方をすると上手く伝わらないかについて話し合ってください。

■出題の意図

リハビリテーションの一分野である作業療法では対人援助職としての課題遂行・コミュニケーション能力が不可欠です。模擬実習で提示した課題に対処するためには、課題を理解し、実施方法を計画し、実際に課題に取り組み、他者との検討を経て修正し、結論・結果を導き出す必要があります。志願者がコミュニケーション能力を駆使しつつ、課題に取り組むことに模擬実習の意図があります。

■評価ポイント

課題への取り組み方、その状況をもとに、主体性、協働性などの観点から意欲や理解力、他者への配慮や問題解決能力を評価します。